

○以下の団体等から、三陸沿岸道路の整備促進について要望あり

- ・三陸沿岸都市会議
- ・岩手県三陸縦貫自動車道整備促進期成同盟会
- ・大船渡、釜石、大槌、山田間三陸縦貫自動車道整備促進協議会
- ・気仙沼市、南三陸町、気仙沼・南三陸地方三陸沿岸道路整備促進協議会
- ・気仙沼・本吉地方リアス・ハイウェイ女性の集い委員会

事業評価監視委員会の意見

対応方針（原案）どおり「継続」が妥当である

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない
- ・陸前高田IC～通岡IC 延長4.1km（2/4）が平成26年3月に開通
- ・三陸IC～吉浜IC 延長3.6km（2/2）が平成27年11月に開通
- ・山田IC～宮古南IC 延長14.0km（2/2）が平成29年11月12日に開通

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・平成23年度に事業化、用地進捗率99%、事業進捗率74%（平成29年3月時点）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・事業の進捗に係る問題はない
- ・平成30年度 吉浜IC～釜石JCT（仮） 延長14.0km（2/2） 開通予定

施設の構造や工法の変更等

○コスト縮減

- ・枝・抜根材を植生基材吹付チップへ利用

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる

事業概要図



一般国道45号
吉浜～釜石



- ※ 費用対効果分析結果における（ ）は、事業化区間のうちIC間の費用対効果分析の結果を示す。
- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。